スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

埼玉県　白岡市

自 治 体 名 ： 埼玉県白岡市
担 当 課 名 ： 教育指導課
電 話 番 号 ： ０４８０-３１-８８４２

1.自治体の基本情報

スポーツ庁

基本情報

面積	24.88 ㎢
人口	52,403 人
公立中学校数	4 校
公立中学校生徒数	1,243 人
部活動数	50 部活
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	白岡市地域クラブ活動運営協議会【設置済】
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	白岡市　部活動指導のガイドライン（中学校部活動・地域クラブ活動）【策定済】

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

① 委託先団体（受け皿について）

令和３年度の実証開始から毎年委託先団体が変わっているため、実証で見えた課題を解決できずに次の委託先団体へと変わり、なかなか課題を解決できずにきている。一定期間の間、同じ委託先団体で実施し、課題の解決を図っていく。

② 指導者について

現在指導者数41名（市内在住の指導者14名、兼職兼業教職員22名、運営団体等5名）で、小・中学校の教職員による兼職兼業を認めている。兼職・兼業教員と地域指導者があった場合、 どちらを優先するのか。また、指導者の評価システムや研修制度をどのように構築するべきか等が課題となっている。

③ 活動時間及び活動日数について

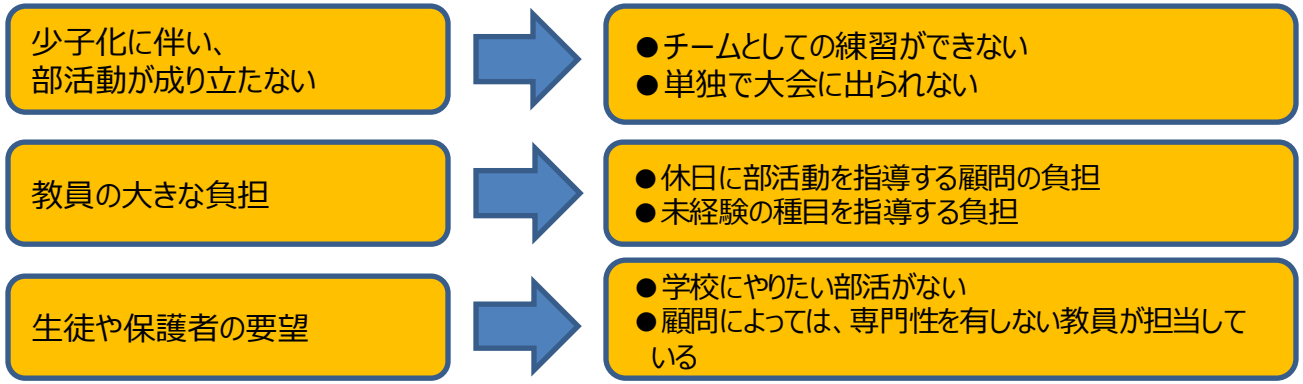
中学校部活動と地域クラブ活動を統合した白岡市独自の部活動ガイドラインを策定している。地域クラブ活動が休日（土・日・祝日）行われることで、教職員の負担が軽減され、平日の教科指導も充実している。地域クラブ活動の活動回数は月３回で１日の 活動時間は１日３時間以内となっており、休日に行う練習試合や大会参加をどのように行っていくかが課題となっている。

④ 施設・用具の管理について

活動時に破損等が発生した場合に、修繕や新たな補充等の対応について調整が困難となることが懸念され、合同での活動の実施にあたっては、場所の確保や施設の管理、責任の所在等において調整が必要となる。

⑤ 受益者負担について

地域クラブ活動では、最終的には公費や補助金に頼らない地域クラブ活動の運営が望ましい。しかし、その分、保護者負担額は大きくなり、種目数の増減や参加人数によって、その都度金額を見直す必要も出てくる。

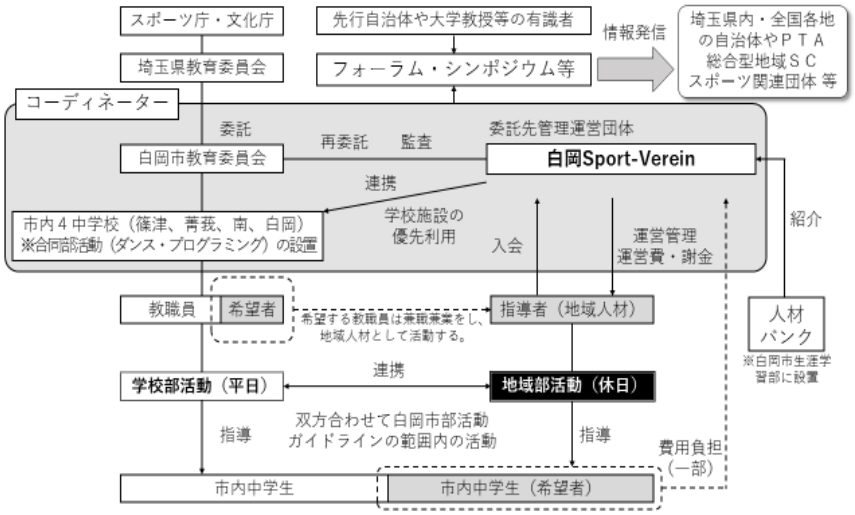


2.実証内容と成果

スポーツ庁

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



●行政組織内での役割分担

◉教育委員会（教育指導課）

- 委託先管理運営団体に再委託し、正しく運営管理（運営費・謝金等）がされているかを監査する。
- 地域クラブ活動コーディネーターを委嘱し、市内４中学校と委託先との連携及び地域の団体との連絡調整について、スムースに進められるよう監督していく。

◉教育委員会（生涯学習課）

- ペアーズバンク（人材バンク）の管理・運営及び、市スポーツ団体との連絡調整、学校施設有効利用の今後の方向性の検討を行う。
- 教育指導課と情報を共有し、連携しながら進めていく。

年間の事業スケジュール

令和６年　４月	新入生保護者説明会
令和６年　５月	第１回地域クラブ活動運営協議会
令和６年　６月	第２回地域クラブ活動運営協議会
令和６年　７月	第３回地域クラブ活動運営協議会
令和６年　８月	第４回地域クラブ活動運営協議会
令和６年　９月	第５回地域クラブ活動運営協議会
令和６年１０月	保護者説明会
令和６年１１月	全ての中学校での地域移行 第６回地域クラブ活動運営協議会
令和７年　１月	保護者の受益者負担導入 第７回地域クラブ活動運営協議会 中学校入学説明会に伴う地域クラブ活動保護者説明
令和７年　２月	第８回地域クラブ活動運営協議会

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	4 校	実施した地域クラブ総数	34 クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		34 クラブ
	B：部活動を移行する形態ではない地域クラブ（新たな種目のクラブを新規に創設するケース等）		1 クラブ
全体の指導者数	36 人	全体の運営スタッフ数	5 人

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
軟式野球（篠津中）	総合型地域スポーツクラブ	軟式野球	月４回	３時間以内	１年：５人 ２年：６人	通年	篠津中（校庭）	１人	5 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ
軟式野球（南中）	総合型地域スポーツクラブ	軟式野球	月４回	３時間以内	１年：５人 ２年：８人	通年	南中（校庭）	１人	5 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ
軟式野球（白岡中）	総合型地域スポーツクラブ	軟式野球	月４回	３時間以内	１年：５人 ２年：８人	通年	白岡中（校庭）	１人	5 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
サッカー（篠津中）	総合型地域スポーツクラブ	サッカー	月４回	３時間以内	１年：５人 ２年：６人	通年	篠津中（校庭）	１人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ
サッカー（南中）	総合型地域スポーツクラブ	サッカー	月４回	３時間以内	１年：５人 ２年：６人	通年	南中（校庭）	１人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ
男子バスケットボール（篠津中）	総合型地域スポーツクラブ	バスケットボール	月４回	３時間以内	１年：５人 ２年：７人	通年	篠津中（体育館）	１人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ
男子バスケットボール（菁莪中）	総合型地域スポーツクラブ	バスケットボール	月４回	３時間以内	１年：２人 ２年：７人	通年	菁莪中（体育館）	１人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ
男子バスケットボール（南中）	総合型地域スポーツクラブ	バスケットボール	月４回	３時間以内	１年：３人 ２年：０人	通年	南中（体育館）	１人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
男子バスケットボール（白岡中）	総合型地域スポーツクラブ	バスケットボール	月４回	３時間以内	１年：　４人 ２年：１４人	通年	白岡中（体育館）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
男子ソフトテニス（篠津中）	総合型地域スポーツクラブ	ソフトテニス	月４回	３時間以内	１年：　10人 ２年：　５人	通年	篠津中（テニスコート）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
男女ソフトテニス（菁莪中）	総合型地域スポーツクラブ	ソフトテニス	月４回	３時間以内	１年：　２人 ２年：　６人	通年	菁莪中（テニスコート	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
男子ソフトテニス（南中）	総合型地域スポーツクラブ	ソフトテニス	月４回	３時間以内	１年：　５人 ２年：　６人	通年	南中（テニスコート	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
男子ソフトテニス（白岡中）	総合型地域スポーツクラブ	ソフトテニス	月４回	３時間以内	１年：　４人 ２年：　５人	通年	南中（テニスコート	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
男子卓球（南中）	総合型地域スポーツクラブ	卓球	月４回	３時間以内	１年：　４人 ２年：１４人	通年	白岡中（体育館）	１人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ
男子卓球（白岡中）	総合型地域スポーツクラブ	卓球	月４回	３時間以内	１年：　１０人 ２年：　５人	通年	篠津中（テニスコート）	１人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ
剣道（篠津中）	総合型地域スポーツクラブ	剣道	月４回	３時間以内	１年：　９人 ２年：１３人	通年	菁莪中（テニスコート	２人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ
剣道（南中）	総合型地域スポーツクラブ	剣道	月４回	３時間以内	１年：　１人 ２年：　２人	通年	南中（テニスコート	１人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ
剣道（白岡中）	総合型地域スポーツクラブ	剣道	月４回	３時間以内	１年：　１０人 ２年：　８人	通年	南中（テニスコート	１人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
女子バレーボール（篠津中）	総合型地域スポーツクラブ	バレーボール	月４回	３時間以内	１年：１０人 ２年：　５人	通年	篠津中（体育館）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子バレーボール（南中）	総合型地域スポーツクラブ	バレーボール	月４回	３時間以内	１年：１６人 ２年：　５人	通年	南中（体育館	２人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子バレーボール（白岡中）	総合型地域スポーツクラブ	バレーボール	月４回	３時間以内	１年：１１人 ２年：　５人	通年	白岡中（体育館	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子バスケットボール（篠津中）	総合型地域スポーツクラブ	バスケットボール	月４回	３時間以内	１年：　０人 ２年：　４人	通年	篠津中（体育館）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子バスケットボール（菁莪中）	総合型地域スポーツクラブ	バスケットボール	月４回	３時間以内	１年：　６人 ２年：　４人	通年	菁莪中（体育館）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
女子バスケットボール（南中）	総合型地域スポーツクラブ	バスケットボール	月４回	３時間以内	１年：　６人 ２年：　４人	通年	南中（体育館）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子バスケットボール（白岡中）	総合型地域スポーツクラブ	バスケットボール	月４回	３時間以内	１年：　６人 ２年：１０人	通年	白岡中（体育館）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子ソフトテニス（篠津中）	総合型地域スポーツクラブ	ソフトテニス	月４回	３時間以内	１年：　９人 ２年：　９人	通年	篠津中（テニスコート）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子ソフトテニス（南中）	総合型地域スポーツクラブ	ソフトテニス	月４回	３時間以内	１年：　７人 ２年：１１人	通年	南中（テニスコート）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子ソフトテニス（白岡中）	総合型地域スポーツクラブ	ソフトテニス	月４回	３時間以内	１年：　５人 ２年：　５人	通年	白岡中（テニスコート）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
女子卓球（菁莪中）	総合型地域スポーツクラブ	卓球	月４回	３時間以内	１年：　２人 ２年：　３人	通年	菁莪中（体育館）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子卓球（白岡中）	総合型地域スポーツクラブ	卓球	月４回	３時間以内	１年：１２人 ２年：　５人	通年	白岡中（体育館）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子ソ女子バドミントン（篠津中）	総合型地域スポーツクラブ	バドミントン	月４回	３時間以内	１年：　２人 ２年：１０人	通年	篠津中（体育館）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
陸上（南中）	総合型地域スポーツクラブ	陸上	月４回	３時間以内	１年：１２人 ２年：　５人	通年	南中（校庭）	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ
女子ソフトボール（南中）	総合型地域スポーツクラブ	ソフトボール	月４回	３時間以内	１年：　４人 ２年：　３人	通年	南中（校庭	１人	５ 人（内、兼務５ 人）	月会費2,500円	中体連：部活動 その他：地域クラブ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

②各クラブに関すること

クラブ名	運営団体種別	種目 ※新規のものは末尾に（新）を付ける	実施回数	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	活動場所	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
合同ダンス	総合型地域スポーツクラブ	ダンス	月４回	３時間以内	１年：　８人 ２年：　１人	通年	こもれびの森	１人	５ 人 （内、兼務５ 人）	月会費 2,500円	中体連： 部活動 その他： 地域クラブ

2.実証内容と成果

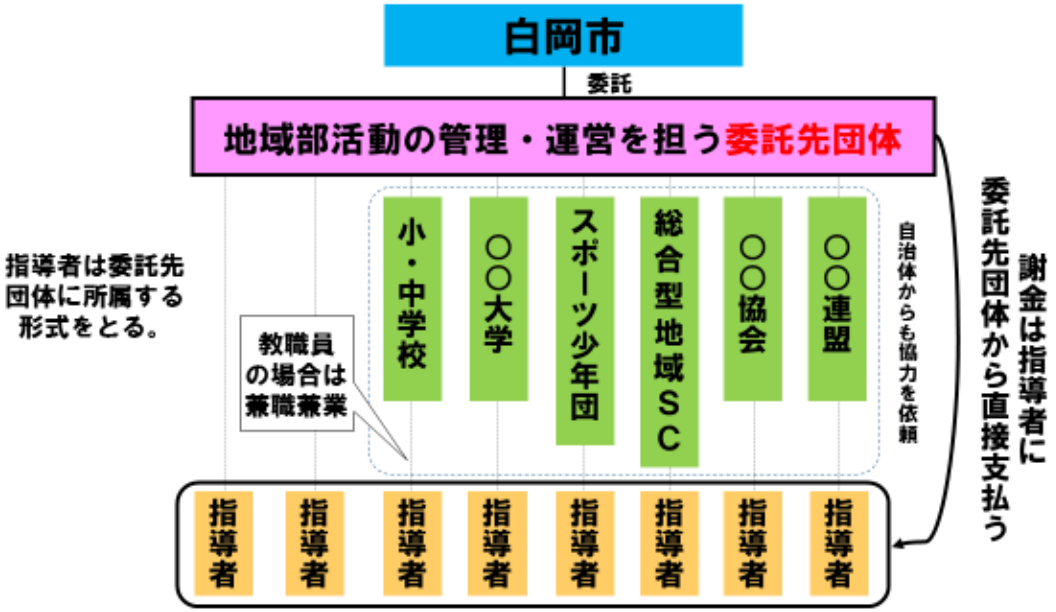
スポーツ庁

主な取組例

●白岡市地域クラブ活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	軟式野球、サッカー、バスケットボール、卓球、ソフトテニス、剣道、バレーボール、バドミントン、ソフトテニス、陸上、ダンス
運営団体名	白岡Ｓｐｏｒｔ－Ｖｅｒｅｉｎ
期間と日数	全ての種目　通年 月４回（１日３時間以内）
指導者の主な属性	委託先団体所属の指導者
活動場所	各中学校体育施設（校庭・体育館）、市施設（生涯学習センター　等
主な移動手段	徒歩、保護者の送迎
１人あたりの参加会費等（年額）	全ての種目　　月2,500円
１人あたりの保険料	Ｓｇｒｕｍ付帯保険 生徒１人あたり：50円/月 指導者１人あたり：50円/月

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

●統括責任者１名、運営補助者４名

役割：指導者との連絡調整

巡回指導による地域クラブ活動サポート

生徒の出席状況の把握

保護者への連絡や緊急時の対応

Sgrumアプリの管理・運用

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備①

取組事項

- 地域クラブ活動の運営・管理は、引き続き「委託」する。
- 市内中学校にコーディネーターを配置し、委託先、教育委員会、中学校との連絡調整等を行う。
- 指導者・生徒との連絡手段として、引き続きスマートフォンのコミュニケーションアプリ「Sgrum」を活用し、活動予定日の連絡、出欠席の確認を行い、「より効果定な活用方法」を実証し、スムーズな運営・管理を行っていく。
- 市内中学校における持続可能な部活動実現とともに、部活動にける教職員の負担軽減を図ることを目的とする地域クラブ活動の円滑な運営及び実施に当たり、必要事項を検討するため、「地域クラブ活動運営協議会」を立ち上げる。
- 各スポーツ団体との連携、受益者負担の在り方等についての課題を検討していく。

取組の成果

- 今年度も引き続き、「運営団体への委託」で地域クラブ活動を進めていった。これまでは、毎年プロポーザルを行い、委託先団体の選定を行ってきたが、その結果毎年委託先団体が変わり、様々な課題が見えても解決しないまま次の委託先に変わるということを繰り返してきた。今年度は、引き続き同じ団体に委託することで、安定して課題に取り組むことができた。
- 今年度も、コーディネーターを２名配置し、委託先、教育委員会、中学校との連携調整等を行った。コーディネーター２名を「地域クラブ活動運営協議会」の委員とすることで、コーディネーターとしての立場か様々なら意見をもらうことが出来た。委託先、教育委員会、中学校との連絡調整がうまくいったことで、今年度の大きな目標であった市内４校全ての中学校で「休日活動している部活動全ての地域移行」が達成された。
- スマートフォンのコミュニケーションアプリ「Sgrum」を活用することで、委託先団体は生徒・指導者・部活動顧問との連絡調整がスムーズに行うことができ、Sgrumアプリの管理・運用の他、定期的なスタッフによる巡回サポートも行うことで、指導者からの意見の吸い上げや、活動の様子の把握、緊急時の対応などもスムーズに行うことができた。

2.実証内容と成果

取組内容

●取組項目名　ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備②

取組の成果

- 受益者負担額について協議を重ね、受益者負担の金額を、月額2,500円とした。
- 指導者謝金について、スポーツ庁が示している部活動指導員の謝金を参考にし、原則１時間あたり1,600円とすることとした。
- 活動回数を月３回から月４回へ変更した。
- 指導者の旅費を、これまでの１日一律千円から、距離別での支給に変更した。

今後の課題と対応方針

- 軌道に乗るまでは、１つの運営団体」への委託を続けていくが、将来的には全てを１団体に委託するのではなく、各種目で得意としているスポーツ団体等に分散して委託することが望ましいと考えている。活動できなくなるリスクを分散させる観点からも、今後「持続可能な地域クラブ活動」にするために、どのような形で行っていくことが望ましいかについて、様々な視点から検討を重ね、実施していきたい。

【地域クラブ活動運営協議会　委員一覧（１６名）】

1	１号委員（地域クラブ活動コーディネーター）	9	４号委員（ＰＴＡ連絡協議会・西小学校ＰＴＡ顧問）
2	１号委員（地域クラブ活動コーディネーター）	10	４号委員（ＰＴＡ連絡協議会副会長・菁莪中学校ＰＴＡ会長）
3	２号委員（菁莪小学校長）	11	５号委員（白岡市スポーツ協会理事長）
4	２号委員（南小学校長）	12	５号委員（スポーツ少年団本部長）
5	３号委員（篠津中学校長）	13	５号委員（白岡市学校開放運営委員会会計）
6	３号委員（菁莪中学校長）	14	５号委員（白岡市学校開放運営委員会委員）
7	３号委員（南中学校長）	15	５号委員（白岡市スポーツ推進委員連絡協議会副会長）
8	３号委員（白岡中学校長）	16	６号委員（白岡吹奏楽団団長）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保①

取組事項

・ 令和６年11月から、 市内すべての部活動で「休日の活動」が無くなり、スポーツクラブ活動に移行することから、指導者不足が想定される。そこで、年度当初より、中学校の教員だけでなく、小学校の教員においても、指導者を募り、希望者は人材バンクに登録する。また、市の「広報」で周知し、指導者を確保していく。
・ 指導者に対しては研修を行い、資質向上に努める。

取組の成果

・ 年度初めの市内校長会の中で、今年度の地域クラブ活動計画とともに、指導者募集について説明した。また、小学校教員の中で興味がある者がいた場合、直接説明に行くことを周知した。
・ 令和７年１月発行の白岡市の広報で「地域クラブ活動指導者募集」の記事を載せ、地域に広く募集することができた。
・ 「地域クラブ活動運営協議会」の中で、市内のスポーツ少年団の代表、スポーツ協会の代表に、地域クラブ活動の現状や課題を定期的に情報を提供できたことで、より協力を得ながらスムーズに進められるようになった。指導者募集についても、周知し、11月からの指導者として数人確保することが出来た。
・ 指導者の研修を１回開催し、熱中症の対応や、AEDの配置場所の確認、その他地域裏部活動の現状について共通理解することができた。

今後の課題と対応方針

・ 令和６年11月から「市内全ての中学校での休日の部活動地域移行」を実施できたが、指導者の約半数が兼職兼業の教員となっている。
・ 近隣市町が休日の部活動を継続しているの状況から、市外異動となった場合、兼職兼業の指導者は地域クラブ活動の指導者を継続できないおそれがある。また、人事の情報が公開されてから動く必要がある、すぐに指導者確保が困難な状況になる。
・ 今後、「持続可能な地域クラブ活動」にするためにも、教員の指導者ではなく、地域の外部指導者を増やしていく必要がある。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保①

人材バンク名

ペアーズバンク

人材バンクの人数

57名

人材バンクの年齢構成

年齢の登録なし

種目

・硬式野球
・サッカー
・バスケットボール
・ソフトテニス
・卓球
・陸上競技
・バレーボール
・剣道
・バドミントン
・ソフトボール
・吹奏楽
・ダンス
・プログラミング　　等

資格有無

【指導者資格　一例】
・JSPO　コーチ１
・JSPO　スタートコーチ
・日本バスケットボール協会　A級コーチライセンス
・日本バスケットボール協会　E級コーチライセンス
・日本ソフトテニス連盟　公認技術等級3級
・全日本剣道連盟有段者
・経済産業省　初級アドミニストレータ

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保②

指導者研修の内容

１ 日 時　令和６年１２月１日（土）　１５時～１７時の予定
２ 会 場　白岡市　生涯学習センター１階　音楽・軽スポーツ室＋集会室２
３ 対象者 令和６年度白岡市地域クラブ指導者（市内４校と合同部活動指導者）
４ 日 程 １４：４５　受付
１５：００　開会　　あいさつ　白岡市教育委員会
１５：１０　ＪＳＰＯ製作ビデオ視聴（全国５団体の活動）
１５：２０　研修会　講師 内海 隆博 氏
スポーツ庁　地域スポーツ課 専門官
白岡Sport-Verein理事
テーマ「国内における地域移行の現状と今後」
１６：００　白岡市の地域クラブについて
・受益者負担導入や今後の対応について　白岡市教育委員会
・地域クラブ運営について　　白岡Sport-Verein
・質疑応答
・その他
１７：００　終了

指導者研修会での指導の声（活動に関する質問）

・長期の休み（夏休み、冬休み等）があり、月曜日から金曜日までは平日となっている。長期休業日であっても、平日の場合は部活動を行うのか。また、地域クラブ活動の指導者が長期休業中の平日に練習試合等の引率をしてもよいのか。
・練習試合の会場となった場合、部活動では部室を開けるだけではなく、体育館を開けたり、ベンチやテーブルの用意をしたりする必要がある。部活動の練習試合で外が非常に暑い場合は、子供たちの体調を考えて保健室を開けたり、クーラーを入れたりしている。ホームでやらない場合でも、会場の場所によっては保護者の送迎を依頼する場合がある。そういった依頼は誰がするのか。

今後の課題と対応方針

「指導者研修会」では、スポーツ庁の内海　隆博氏を講師に招き、国が進める地域クラブ活動の現状と課題について指導者の共通理解を図った。また、今後の白岡市が進める地域クラブ活動について説明を行った。「夏場の熱中症対策」について、指導者間で協議を行い、最後に暑さによって活動を中止とする基準を指導者全員で確認した。質疑応答では、「地域クラブ活動」として練習試合や大会へ参加することについて、指導者から多くの質問が出た。他の自治体は、まだ部活動単位で動いており、今後地域クラブ活動で試合を組む時、他の中学校の部活動顧問とどのように連絡を取って試合を組めばいいのかなど、指導者から多くの課題が示された。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　カ：参加費用負担の支援等①

取組事項

- 受益者負担を、すべての学校で休日の部活動が地域移行となる予定の令和６年11月から受益者負担を導入する。
- 受益者負担の金額について、一律とするべきなのか、種目ごとに変えるべきなのか、どの部分を保護者負担にして、どの部分を市で負担すべきなのか等も含め、よく検討した上で実施していく。
- 地域クラブ活動の協議会で、各スポーツ団体、学校、PTAと意見を交換したうえで、受益者負担の在り方について決定する。

取組の成果

- 「白岡市地域クラブ活動運営協議会」の中で、受益者負担の在り方について検討し、各スポーツ団体、学校、PTA等からの意見を参考にしながら受益者負担額（月額2,500円）を決定し、令和７年１月から導入を開始することができた。将来的には委託費に係る費用全てを保護者負担で賄うことが望ましいが、保護者が負担する部分を指導者の謝金、指導者の交通費、アプリ使用料、生徒の保険料とし、その他の委託に係る経費については公費で負担することとした。
- これまで指導者謝金は、１時間当たり2,000円（吹奏楽を除く）、吹奏楽については１時間当たり3,500円としていた。また、指導者の交通費については、１日あたり一律1,000円としていた。しかし、運営協議会の中で受益者負担額を考える中、できる限り保護者の金銭的負担を減らすことが望ましいとの意見から指導者の謝金をスポーツ庁が示す地域クラブ活動指導員謝金の金額に合わせ、基本的には１時間当たり1,600円とした。また、指導者資格保有者や吹奏楽の指導者については１時間当たり2,000円とし、交通費については一律ではなく距離別とした。
- 受益者負担は、コミュニケーションアプリ「Sgrum」の決済機能を使い、委託先団体が集金することとした。保護者は、クレジット決済かコンビニ決済を選ぶことができ、令和７年１月からの受益者負担をスムーズに開始することができた。

今後の課題と対応方針

- 受益者負担の導入については、すべての保護者の理解を得るのが非常に難しく、今後も、引き続き保護者説明会等で周知していきたい。
- 「持続可能な地域クラブ活動」にするためには、今後保護者の受益者負担のみで活動できることが望ましいと考える。しかし、実際には、活動費について大きな負担に思っている方が多く、大きな課題として認識している。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

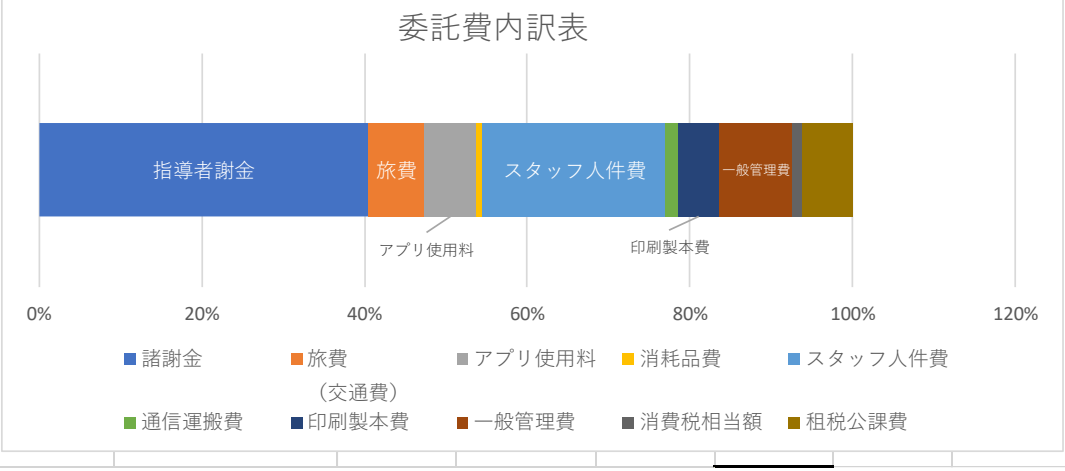
●取組項目名　カ：参加費用負担の支援等②

地域クラブに係る経費

令和６年度４月分実績 【バランスシート】　　資料（１）

指導者謝金	404,137		諸謝金	40%	
旅費（交通費）	69,000		旅費（交通費）	7%	
アプリ使用料	64,020		アプリ使用料	6%	
消耗品費	7,518		消耗品費	1%	
スタッフ人件費	225,148		スタッフ人件費	23%	※現在
通信運搬費	14,084		通信運搬費	1%	
印刷製本費	51,150		印刷製本費	5%	約６割が指導者に係る費用
一般管理費	89,803		一般管理費	9%	
消費税相当額	11,598		消費税相当額	1%	約４割が運営に係る費用
租税公課費	62,166		租税公課費	6%	
合計	998,624	円	合計	100%	となっている。

収支バランス



※　第３回「白岡市地域クラブ活動運営協議会」資料から

	※全てを受益者負担にした場合	→	4,231	円
				※２３６名で算出
①	謝金のみ	→	1,712	円
②	謝金＋旅費	→	2,005	円
③	謝金＋旅費＋アプリ使用料	→	2,276	円
④	謝金＋旅費＋アプリ使用料＋消耗品費	→	2,307	円
⑤	謝金＋旅費＋アプリ使用料＋消耗品費＋人件費	→	3,262	円

	受益者負担内訳	受益者負担	公費	
①	謝金のみ	40%	60%	100%
②	謝金＋旅費	47%	53%	100%
③	謝金＋旅費＋アプリ使用料	53%	47%	100%
④	謝金＋旅費＋アプリ使用料＋消耗品費	62%	38%	100%
⑤	謝金＋旅費＋アプリ使用料＋消耗品費＋人件費	77%	23%	100%

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　カ：参加費用負担の支援等③

資料　**持続的な運営に必要な受益者負担額の試算**

受益者負担額　算出基準表（参考）③

【11月から】

参加生徒数
818×0.6 ＝ 490人　で計算
※運動部＋吹奏楽部となる　ので60%で計算

【※１回あたり２時間の場合】
※指導者４１人(37人+吹奏楽4人)

指導者人数×１回あたりの時間数（２時間）×月当たりの回数

1、謝金2,000円 吹奏楽謝金 3,500円の場合	月３回	222	×	2,000	＝	444,000	528,000	円	指導者３７名
		24	×	3,500	＝	84,000			吹奏楽指導者４名
	月４回	296	×	2,000	＝	592,000	704,000	円	指導者３７名
		32	×	3,500	＝	112,000			吹奏楽指導者４名
2、謝金1,600円 吹奏楽謝金 ２,８００円の場合 （×0.8倍）	月３回	222	×	1,600	＝	355,200	422,400	円	指導者３７名
		24	×	2,800	＝	67,200			吹奏楽指導者４名
	月４回	296	×	1,600	＝	473,600	563,200	円	指導者３７名
		32	×	2,800	＝	89,600			吹奏楽指導者４名
3、実績別の場合	月3回	210	×	1,600	＝	336,000	412,800	円	通常指導者３５名
		12	×	2,000	＝	24,000			元プロ指導者２名
		12	×	2,800	＝	33,600			吹奏楽団２名
		12	×	1,600	＝	19,200			吹奏楽通常指導者２名
	月4回	280	×	1,600	＝	448,000	550,400	円	通常指導者３５名
		16	×	2,000	＝	32,000			元プロ指導者２名
		16	×	2,800	＝	44,800			吹奏楽団２名
		16	×	1,600	＝	25,600			吹奏楽通常指導者２名

指導者人数×月当たりの回数

①旅費（交通費） 一律1,000円の場合	月３回	123	×	1,000	＝	123,000	123,000	円	指導者４１名
	月４回	164	×	1,000	＝	164,000	164,000	円	指導者４１名
②旅費（交通費） 距離別の場合	月３回	123	×	300	＝	36,900	36,900	円	指導者４１名
	月４回	164	×	300	＝	49,200	49,200	円	指導者４１名

参加生徒数

Sgrum使用料【生徒】 (使用料+保険+手数料)	月	490	×	300	＝	147,000	147,000	円	

※「地域クラブ活動運営協議会」で算出基準表を示し、協議を重ねた。受益者負担の金額を月額2,500円とした。

※　第４回「白岡市地域クラブ活動運営協議会」資料から

参加割合	回数	受益者負担内訳	1＋①	2＋①	3＋①	1＋②	2＋②	3＋②
全員が参加 （４９０人）	月３回	謝金+旅費+Sgrum使用料	2,167	1,844	1,815	1,992	1,668	1,639
	月４回	謝金+旅費+Sgrum使用料	2,790	2,359	2,320	2,556	2,124	2,085
９割が参加 （４４１人）	月３回	謝金+旅費+Sgrum使用料	2,408	2,049	2,016	2,213	1,854	1,821
	月４回	謝金+旅費+Sgrum使用料	3,100	2,621	2,484	2,812	2,361	2,317
８割が参加 （３９２人）	月３回	謝金+旅費+Sgrum使用料	2,709	2,305	2,268	2,490	2,085	2,049
	月４回	謝金+旅費+Sgrum使用料	3,487	2,948	2,899	3,194	2,656	2,607
７割が参加 （３４３人）	月３回	謝金+旅費+Sgrum使用料	3,096	2,634	2,592	2,845	2,383	2,341
	月４回	謝金+旅費+Sgrum使用料	3,985	3,370	3,314	3,651	3,035	2,979
６割が参加 （２９４人）	月３回	謝金+旅費+Sgrum使用料	3,612	3,073	3,024	3,319	2,781	2,732
	月４回	謝金+旅費+Sgrum使用料	4,650	3,931	3,866	4,259	3,541	3,476

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　カ：参加費用負担の支援等④

資料

・ 10月５日に開催した「地域クラブ活動保護者説明会」では、受益者負担にの導入について説明した。
・ 地域クラブ活動運営協議会の中で、保護者が負担する部分を「指導者謝金＋指導者旅費＋アプリ使用料＋生徒の保険料」とすることとした。
・その他の運営費については、当分の間、公費で負担することとした。

※　保護者説明会資料から

受益者負担について　Q&A③

Q　地域クラブ活動を運営していくために必要な経費のうち、どの部分を保護者が負担するのですか？

A

指導者に係る費用	運営に係る費用
・謝金	・アプリ(Sgrum）使用料
・交通費	・保険料

※保護者の方には、生徒の活動に直接関係する部分の負担をお願いします！！

・消耗品
・運営スタッフ人件費
・印刷製本費
・通信費
・その他諸経費

→ 公費で負担

2.実証内容と成果③

アンケート調査

スポーツ庁

アンケート結果・広報資料

●アンケート結果

※「新たな合同部活動」に関する実態調査を行い、現在の児童・生徒の「やってみたい」の希望や要望を調査した。
今後活動を広げる参考として、児童・生徒の声を生かしていく。

地域クラブ活動実態調査アンケート結果

Q,「学校の部活動にはない活動」で、こんな活動があったらやってみたいなと思う活動を１つ選んでください。

小学６年生対象（回答４００名）					中学１・２年生対象（回答７０６名）			
順位	種目名	人数	割合		順位	種目名	人数	割合
1	eスポーツ	97	24.3%		1	eスポーツ	185	26.2%
2	トランポリン	52	13.0%		2	トランポリン	88	12.5%
3	ダンス	42	10.5%		3	スポーツ鬼ごっこ	77	10.9%
4	スポーツ鬼ごっこ	41	10.3%		4	硬式テニス	38	5.4%
5	体操	22	5.5%		5	書写	33	4.7%
6	英語・英会話	20	5.0%		6	合唱	33	4.7%
7	硬式テニス	19	4.8%		7	英語・英会話	26	3.7%
8	合唱	16	4.0%		8	体操	23	3.3%
9	書写	14	3.5%		9	柔道	17	2.4%
10	プログラミング	12	3.0%		10	環境クラブ	11	1.6%
11	柔道	8	2.0%		11	ラグビー	7	1.0%
12	環境クラブ	5	1.3%					
13	ラグビー	3	0.8%					
	ここにはない	49	12.3%			ここにはない	168	23.8%
		400	100.0%				706	100.0%

Q, 上の項目にはないもので、こんな活動があったらやってみたいなと思うものを自由に記入 してください。

児童から出た意見				生徒から出た意見		
	パルクール	硬式野球		陸上	硬式野球
	そろばん	弓道		モルック	弓道
	軽音楽	ドッジボール		軽音楽	ドッジボール
	お笑い	演劇		調理	演劇
	ハンドボール	トライアスロン		女子サッカー	ボードゲーム
	アーチェリー	ゲーム		男子バレーボール	箏曲・茶道
	インディアカ	動画クリエーター		チアダンス	ロボット作成
	鉄道研究	水泳		鉄道研究	キックベース
	空手	セパタクロ		スケボー	古文研究
	一輪車	ポケモンカード		競技かるた	
	生き物研究	クイズ		生き物研究	

Q, 中学校になったらせひやってみたい部活動を一つ選んでください。
（通う中学校になくても選択可）

小学６年生対象（回答４００名）

順位	種目名	人数	割合	順位	種目名	人数	割合
1	バスケットボール	49	12%	9	ソフトテニス	27	7%
2	バドミントン	42	11%	10	陸上	25	6%
3	サッカー	37	9%	11	卓球	22	6%
4	軟式野球	35	9%	12	剣道	16	4%
5	吹奏楽	33	8%	13	茶華道	10	3%
6	バレーボール	32	8%	14	創作	6	2%
7	美術	30	8%	15	文芸	4	1%
6	技術・パソコン	29	7%	16	茶華道	3	1%

2.実証内容と成果④

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【菁莪中　男子バスケットボール】



【南中　女子バレーボール】



【合同　ダンス】



【白岡中　剣道】

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス①

	Hop	Step	Jump
	令和３年度（2021年度）	令和４年度（2022年度）	令和５年度～（2023年度）
地域部活動企画委員会発足	**実証導入** 市内４中学校 運動部５　文化部２＋α モデル事業として試験的に導入実施する。現在の部活動に大きな影響がない範囲で実施する。	**実証実施(9月～)** 市内２中学校 希望する部活動で移行 （合同部活動も開始） ※９部活＋合同４部活 令和３年度より規模を拡大し、実施する。 ※受益者負担なし	**継続実施(12月～)** 市内４中学校 ・２校→休日実施全ての部活動 ・２校→希望する部活動で移行 ※２２部活＋合同２部活 ※２校が先行して休日の部活動を地域クラブ部活動として実施する。 ※１年遅れで２校が追いかける形で進めていく。

中学校部活動：中学校の教職員が指導者（顧問）となる現行の部活動
地域クラブ部活動　：地域人材が指導者（コーチ）となるクラブ活動
※これまでの外部指導者とは違い、中学校の教職員が立ち会わなくても単独で指導が可能となる。地域人材として、地域のクラブ指導者や保護者、退職教職員の他、現役の小・中学校の教職員が兼職兼業として指導にあたることも考えられる。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス②

～令和６年10月まで

・菁莪中学校 と 南中学校 は休日行う全ての活動を地域移行【済】
・篠津中学校 と 白岡中学校 は先行実施できる部活動のみ地域移行
（その他は、まだ部活動として活動）
・合同部活動として、合同ダンス、合同プログラミング の実施
・保護者の受益者負担　なし

【現在】 令和６年11月 ～

・篠津中学校 と 白岡中学校 も休日行う全ての活動を地域移行
（白岡市内全ての中学校の休日の活動は「地域クラブ活動」）
・保護者の受益者負担の導入
（令和７年１月から、事業費の一部を保護者に負担してもらう）



3.今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和１０年度
国	改革推進期間		改革実行期間(令和12年度まで)		
教育委員会	●令和６年１１月から市内４校すべての中学校で地域移行（運動35、文化4、合同2） ・「持続可能な地域クラブ活動」にするための実証・検証期間 ・種目ごとの活動形態の実証・検証（合同での活動、複数団体での活動 等） ・種目の特性や活動人数による指導者数見直し ・学校部活動のガイドラインの見直し ・生徒や保護者への周知活動 ・定期的な実態調査と見直し		スポーツ庁が10月23日に公表した「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」中間とりまとめ骨子案では、令和８年度から令和１２年度までの6年間を「改革実行期間」に位置付け、「地域クラブ活動」を平日にも拡大する中間とりまとめ骨子案を示した。 ●令和６年１１月から市内４校すべての中学校で地域移行（運動35、文化4、合同2） ・「持続可能な地域クラブ活動」にするための実証・検証期間 ・種目ごとの活動形態の実証・検証（合同での活動、複数団体での活動 等） ・種目の特性や活動人数による指導者数見直し ・学校部活動のガイドラインの見直し ・生徒や保護者への周知活動 ・定期的な実態調査と見直し		目指す姿 平日も含めた部活動の地域移行
委託先	●総合型地域スポーツクラブへの委託 ・課題の整理と見直し ・課題解決のための方策の検討・実施	プロポーザル（１月）	●１団体委託から段階的に多団体への移行の検討・ ・課題の整理と見直し ・課題解決のための方策の検討・実施		